

2018 年度大学入試センター試験 解説 <英語(筆記)>

第1問

A

【解説】

問1 正解 ④

下線部の発音は④が[ai], その他はすべて[i]である。

問2 正解 ③

下線部の発音は③が[d], その他はすべて[t]である。

問3 正解 ②

下線部の発音は②が[ɑ:r], その他はすべて[ɜ:r]である。

B

【解説】

問1 正解 ①

advance は第2音節に第1アクセントがある。他はいずれも第1音節を最も強く読む。

問2 正解 ④

register は第1音節に第1アクセントがある。他はいずれも第2音節を最も強く読む。

問3 正解 ③

introduce は第3音節に第1アクセントがある。他はいずれも第1音節を最も強く読む。

問4 正解 ②

delivery は第2音節に第1アクセントがある。他はいずれも第1音節を最も強く読む。

第2問

A

【解説】

問1 正解 ③

「ジェフは、給料が安いために、その仕事の申し出を受け入れなかった」

salary (給料) の高低を表す形容詞には、high や low を用い、(in)expensive や cheap は用いない。

問2 正解 ②

「ブレンダは、飲み物を取りに下の階に降りて行った」

downstairs は「階下へ」を意味する副詞なので、前に前置詞や冠詞は不要。

問3 正解 ①

「ひじを痛めたのち、私は学校のバドミントンチームでプレイすることをやめなければならなかった」

quit (やめる) は目的語に to 不定詞でなく、動名詞を用いる動詞である。

問4 正解 ④

「なぜ彼がそんなに古い車を買うことにしたのか、私には理解できない」

beyond *one's understanding* で「～の理解を超えて、～には理解できない」を意味するイディオムになる。

問5 正解 ①

「ニコルは約 7 年間小説を書き続けたのちに、全国的な小説コンテストで優勝した」

won の表す過去の時点より前に「書いていた」ことを表す過去完了進行形 (*had been doing*) になる①が正解。

問6 正解 ③

「上司が病気で自宅にいたので、私たちは、そのプロジェクトを完成するのに必要と思われることを実行した」

先行詞を含み、かつ was の主語になる関係代名詞の③が正解。we thought の部分は、what と was にはさまれ、全体でいわゆる連鎖関係詞節を形成している。

問7 正解 ①

「初め私は気づかなかったが、バスルームに大きなクモがいた」

文脈から「初めのうちは」を意味する副詞句 at first が正解。このイディオムは後で異なる状況になったことを含意する。

問8 正解 ③

「ラファエルは、つがいのツバメが家の前の木に巣作りをしているのを見た」

<see+O+doing (O が～しているところを見る)>の第 5 文型となる③が正解。look が同じ文型を作るには直後に at が必要になる。

問9 正解 ③

「まもなくスモモの花が咲くはずだ。今週末にも咲くかもしれない」

慣用表現<it will not be long before+SV (まもなく～するだろう)>の will を should に切り替えた③が正解。

問10 正解 ③

「メリッサは、次の週末にはスケートよりスノーボードをしに行きたいと言った」

慣用表現<would rather do ~ than do ... (…するより～したい)>になる③が正解。

B

【解説】

問1 ・ 正解 ③・② (①③⑥④②⑤)

学生：オーストラリアの学生たちが着いた後は、一緒に何をしましょうか。

教師：最初の夜は、君たち皆が早く互いを知りあえるように川のそばでバーベキューをしよう。

完成した英文の後半部は、(so that you all) can get to know each other (quickly.)となる。ポイントは、目的を表す副詞節<so that+S can do (S が～できるように)>と<get to do (～するようになる)>の不定詞表現。

問2 ・ 正解 ④・② (⑥④①③②⑤)

ブリジット：去年のバスケットボール・シーズンはどうだった？

トシ：ぼくは、チームで2番目のポイントゲッターだったよ。

完成した英文は、(I) was the second highest scorer on the team (.)となる。ポイントは、<the+序数+最上級 (～番目に…な)>の語順と、チームなどへの「所属」を表す前置詞onの用法。

問3 ・ 正解 ③・② (④③⑤①②⑥)

エヴァン：初めてコンピュータを買いたいけど、どれにしたらよいか分からないんだ。

サム：心配いらないよ。電気店には必ず専門家がいて、コンピュータの扱いに不慣れな人にアドバイスをしてくれるから。

完成した英文の後半部は、(give advice) to those who aren't familiar with (using computers.)となる。ポイントは、<give+O+to 人(人にOを与える)>の語順と、the peopleに相当するthose、イディオムbe familiar with (～に慣れている)。

C

【解説】

問1 正解 ②

シェリー：次の火曜日まで待ちきれないわ。

リサ：次の火曜日に何があるの？

シェリー：覚えてないの？ 放課後、ジャズコンサートがあるじゃない。

リサ：本当？ 私が思っていたのは

(I thought it) was going to be on Thursday, but maybe I'm wrong. (それは木曜日にあると思っていたけど、たぶん私の思い違いね)になる②が正解。ポイントは、空所直前の主語がit(ジャズコンサート)なので、これを受ける述部にはbe going toが適切で、通常は人を主語とするbe planning toは不適切であること。

問2 正解 ④

トモヒロ：やあ、ケイシー。間に合ってくれて嬉しいよ。ぼくらの便は、もうすぐ出発することになってるよ。

ケイシー：バスに乗らないように言ってくれてありがとう。この時刻に道がこんなに混むとは思ってもいなかったよ。

トモヒロ：ぼくは、飛行機に乗らなきゃならないときは、いつも道路と鉄道の状況をチェックしているんだ。

ケイシー：とても助かったよ。

I wouldn't have taken the train without your suggestion. (君の提案がなければ、ぼくは電車には乗らなかっただろう)になる④が正解。ポイントは、過去の事実の反対を表す仮定法過去完了とif節の代用となる副詞句を作るwithout。

問3 正解 ⑧

ホアン：週末の台風は、すごい勢力だったね。

ナオ：ああ、おかげで福岡公園でのぼくのクラブのサッカーの試合は中止されたよ。

ホアン：天気次第でどうなるか、全然予測できないね。

ナオ：同感だよ。台風は静岡も通ったの？

ホアン：そうさ。26 またの機会があるといいけど。

That's why we had to cancel our trip to Mt. Fuji, unfortunately. (それで、あいにく、ぼくらは富士山への旅行を中止しなければならなかった) になる⑧が正解。ポイントは、<That's why+SV (そういうわけで～)>の形式で、That が原因、why から後ろの部分が結果を表すこと。<It's because+SV (それは～だからである)>は、逆に It が結果、because 以下が原因を表す。

第3問

A

【解説】

問1 27 正解 ②

新しい環境で周囲の人々になじめないことを説明するのが、本文の趣旨である。よって、故郷の両親が息子の不在を寂しがっていることを述べた②は、この趣旨と無関係である。

【全文訳】

新しい環境で不慣れな物事に会おうと、自国内でさえもカルチャーショックを経験するかもしれない。ツバサが家族から離れて大学生活を始めたとき、彼にはすべてが刺激的で新鮮に思えたが、その後、自分の周囲について予期しなかった不安を感じ始めた。①彼の地方のなまりと言葉遣いのせいで、人々が時々自分を誤解することに気づいたのである。②彼が一人っ子なので、両親が彼がいらないのをとても寂しく思っているのを彼は承知していた。③彼はクラスメイトの多くが自分の聞いたこともない様々なことを高校で学んできたことに気づいた。みんなが自分より賢く、大人びていて、おしゃれでさえあるように思えた。④自分がすべてにおいて、もうかなり遅れているのではないかと不安だった。しかし、他の学生のほとんどが多かれ少なかれ自分と同じ不安感を抱いていることが分かった。彼は今では、そうした気持ちもなく、大学で楽しく学んでいる。

問2 28 正解 ③

トマトは野菜であるという考えを説明するのが、本文の趣旨である。よって、トマトが国によってはリンゴ(果物)の名称を与えられていることを述べた③は、この趣旨に合わない。なお、①もトマトが果物であると述べた文だが、これによって前後の文脈がつながるという論理的必然性があり、省けない。

【全文訳】

トマトは野菜なのか、果物なのか？ この問題に関して 1890 年に合衆国で裁判沙汰があった。当時、野菜の輸入には税金を払わなければならなかったが、果物の輸入に対してはそうではなかったのである。生物学的に、果物は花の根元の部分から育ち、種を含むものである。①この科学的定義からすれば、トマトは、キュウリや、カボチャ、ピーマンと同じく、果物である。②科学が示すところに反して、ほとんどの人はトマトを野菜と考え、野菜として使っている。③たとえば、国によってはトマトは「黄金のリンゴ」とか「愛のリンゴ」という名前を与えられてきた。④トマトは多くの野菜のように調理しても、あるいは生のままでも食べられているが、伝統的に果物と異なりデザートに出されることはない。合衆国の法廷は、ほとんどの人がトマトを野菜と考えているという単純な事実に基づいて、それは野菜であるという結論を下したのだった。

問3 29 正解 ②

昆虫食がすぐれていることを説明するのが、本文の趣旨である。よって、昆虫が歴史的に長く存在してきたことを述べた②は、この趣旨と無関係である。

【全文訳】

世界中でますます高まる動物性たんぱく質の需要の問題に応じて、昆虫を豚や鶏、牛の代替食料源として利用する様々な利点を話し合うために会議が開かれた。①あまり知られていないが、昆虫はたんぱく質やビタミン、ミネラルをふんだんに含んでいるので、非常に健康的な食べ物なのである。②昆虫は何百万年もの間存在しており、恐竜とも、その後はごく初期の人類とも共存していた。③昆虫を育てることは、昆虫があまり場所を取らず、あまり食物を食べず、あまり温室効果ガスを発しないので、環境にやさしいものになりうる。④ほとんどの昆虫が水がほとんどなくても生き延びられるため、水不足が厳しい地域には理想的な代替食となる。昆虫を食用にする利点が多いことは証明されている。ただ昆虫を食べることについて人々の気持ちを変えるには、時間がかかるかもしれない。

B

【解説】

30 正解 ①

- ① 観客は、成功をつかむ人々の物語を見るのを楽しむ
- ② 観客は、懸命にがんばる選手たちのインタビューを見たい
- ③ 記録映画は、とても容易に観客を幸せにできる
- ④ 私たちが映画を作るのに長い時間をかけることが、重要である

マイケルはその発言の中で、努力の末、全国大会で勝利したバスケットチームの選手たちの物語を記録した映画が幅広い観客の心に訴えたと述べている。よって①が最適。

31 正解 ③

- ① 観客に多くの普通でない質問をする
- ② 驚くべきことをする成功者に焦点を当てた
- ③ 平均的な人が自分に結びつけられる状況を持つ
- ④ おかしみとハラハラ感を生み出すためにキャンパスを利用する

キムとメアリーの考えの共通点は、キムの「(特に成功者でもない普通の)人は自分に関係づけられる映画を見たときの方が満足します」や、メアリーの「人々は、スクリーンで自分がしていると想像できることを、自分になじみがあるからこそ、見たいのです」という発言に集約されている。よって③が正解。

32 正解 ④

- ① 人々の実生活を記録すること
- ② 内容をきわめて独創的なものにする
- ③ 私たちの異なる経歴を示すこと
- ④ 観客の好みを考えること

空所直前の *it sounds like everyone is saying that* (皆、～と言っているように聞こえます) に注意。つまり

「内容を独創的なものにする」を重視するタケシ、アリサ、ジョンだけでなく、「成功をつかむ人々の物語」を重視するマイケルや、「平均的な人が自分に結びつけられる状況を持つこと」を重視するキムやメアリーにも共通する点が空所に入る。文脈全体から、誰もが「観客の好み」を重視しているために、これらの異なる意見が出ていることが読み取れるので、④が正解。

【全文訳】

ジェニファー：さあ、始めましょう。映像制作クラスのグループプロジェクトのために映画を作ることになっています。グループのリーダーとして、私は早く始めるほど、私たちの映画が良いものになると思います。誰か、映画のアイデアがある人はいますか。

マイケル：ぼくは、あります。多くの人は幸せな気持ちになるために映画を見るのですから、人を気分よくするようなものを作りませんか。昨年、この授業で、ある学生グループが、この大学のバスケットボールチームの記録映画を作りました。3か月の期間にわたって何度も、選手とのインタビューと彼らのトレーニングを撮影したのです。観客にとって、記録映画を見ることは、選手たちの懸命ながんばりと経歴の異なるチームメイトたちの友情、選手とコーチの間の信頼、そして最後に全国大会での勝利の喜びを経験するすべになりました。彼らの驚くべき勝利の物語は、幅広い観客の心に訴え、映画に関わった誰もが多くの賞賛を受けました。ぼくは同じような、懸命にがんばって目標を達成する人々を記録した映画を作りたいと思います。

ジェニファー：では、あなたが言うのは、**30** 観客は、成功をつかむ人々の物語を見るのを楽しむということですね。

マイケル：そう、その通りです。

キム：スター選手や成功した人々を撮ることはおもしろそうですが、普通の人が自分をそうした普通でない物語の中の人々と重ね合わせるのには難しいかもしれません。思うに、人は自分に関係づけられる映画を見たときの方が満足します。だから、ラブストーリーを好むのです。「どうすれば彼女の注意を引けるだろうか」とか、「どうやって彼をデートに誘い出そうか」とか、「初デートはどこに行こうか」とか、想像するのが人々は好きなんです。

メアリー：賛成です。人は、スクリーンで自分がしていると思像できることを、自分になじみがあるからこそ、見たいのです。それに、日常的な設定の中で視聴者に「もし、こうなったら、どうする」といった問いかけをすることで、ちょっとしたハラハラ感やドキドキ感を付け加えることもできます。たとえば、キャンパスのどこかで宝の地図を見つけたらどうする、とか。これなら、すてきな、おもしろい話の出だしになり、ワクワクするような映画になるね。

ジェニファー：キムとメアリー、あなたたち 2 人は、**31** 平均的な人が自分に結びつけられる状況を持つ映画を作るべきだと考えているのね。

メアリー：その通り。

タケシ：でも、創作作品としては、製作者独特の視点、つまり、独創的な世界の見方を反映しているべきだよ。すぐれた映画はたいてい、その物語やその語られ方において、監督の創造的な視点を反映している。忘れないで欲しいのは、観客だって新奇なものを見たがっていることだよ。だからぼくは、ぼくらの独創的な視点とはどのようなものになるのかについて考える必要があると思う。

アリサ：そうね。普通のを普通に見せても、興味を持ってもらえないかもしれないわ。たとえば、私たちは大学生にすぎない。両親に援助を頼っている人もいれば、初めて自活している人もいる。小さな町から来た人もいれば、大都市出身者もいる。自分の経歴に不安を感じている人もいるかもしれない。こんなことって全部、とても普通のこと、あまり特別なことじゃないわ。だから、私たちの世界を観客の心に訴えかけるような独特の方法で示すなんてこと、可能なの？

ジョン：可能だと思うよ。こうしたことは、単独だと特別なことじゃないけど、全部合わせれば作品を独特なものにすることもありうる。それこそ、人々が見たいものだと思う。つまり、人が自分に結びつけられて、それでいて、独特な視点から語られる映画さ。

ジェニファー：うーん、映画について違った考えがいくつかありますが、皆、**32** 観客の好みを考えることが映画を作る際に重要だと言っているように聞こえます。

ジェニファー：分かったわ。もっと深くこれについて話し合しましょう。

第4問

A

【解説】

問1 **33** 正解 ②

「本文には消費者がどの色を好むのか分かりにくいとあるが、その理由は…からである」

- ① 色の好みが世代ごとに異なる
- ② 消費者の好きな色が製品の違いによって異なる
- ③ 製品のマーケティング担当者が最も人気のある色を選ぶ
- ④ 買い物をするとき様々な製品が消費者に購入される

第1段落第3文に「しかし、個々の品物にとって、どの色が人気になるか予想することは容易ではない。

消費者が製品の種類によって、好みを異にするからである」とある。よって②が正解。

問2 **34** 正解 ③

「表1において、(A)、(B)、(C)、(D)は次のどれを指すか」

- ① (A) バッグ (B) 履き物 (C) 携帯電話 (D) 音楽プレーヤー
- ② (A) バッグ (B) 履き物 (C) 音楽プレーヤー (D) 携帯電話
- ③ (A) 履き物 (B) バッグ (C) 携帯電話 (D) 音楽プレーヤー
- ④ (A) 履き物 (B) バッグ (C) 音楽プレーヤー (D) 携帯電話

第3段落の第3文からその最終文に「上位の2つの製品はどちらも回答者たちが身につけるもので、下位の3つはすべて電子機器だった。合計で36.4%の回答者は携帯電話の色を重視した。これは電子機器の中で最も高い値だが、1つ上の順位に登場するバッグに対する値の半分をほんのわずかに上回っているにすぎない」とあるから、表と照合して、A=履き物、B=バッグ、C=携帯電話だと分かる。よって③が正解。

問3 **35** 正解 ②

「本文によれば、次の記述で正しいものはどれか」

- ① ドイツの企業は、緑色は消費者たちにとって情熱を表すと思っている。
- ② ドイツの消費者は、1つの色に複数のイメージが含まれていると認識している。
- ③ ドイツの人々は、赤い服より緑の服を好むらしい。
- ④ ドイツの生産者は、売れ行きを観察してから製品の色を1つ選ぶ。

第4段落第2文以下に、赤、緑、白の3色それぞれが持つ複数のイメージが説明されており、②が正解。他の選択肢は、本文に言及がない。

問4 36 正解 ④

「最終段落に続く可能性が最も高い話題はどれか」

- ① グローバル化が国際的ビジネスにおいて色の選択に及ぼす影響
- ② 他の国々において電子機器を販売する重要性
- ③ インターネットが国際的ビジネスにおいて製品の選択に及ぼす影響
- ④ 他の国々の消費者にとっての色の重要性

最終段落の最終2文に「世界の他の場所にいる消費者たちが製品の選択において色を重視する度合いを考慮する必要がある。本文では次に、この問題を吟味することにしよう」とある。したがって、次に続く可能性が最も高いものは④と判断できる。

【全文訳】

色は様々な製品を買い求めるときに消費者によって考慮される重要な特徴である。マーケティング会社は、小売店で購買意欲や望ましい雰囲気醸し出せる色を確かめておく必要がある。しかし、個々の品物について、どの色が人気になるかを予想することは容易ではない。消費者が製品の種類によって、好みを異にするからである。ここに報告されている調査を通して、私たちは色が消費者に与える影響に関する理解を深めることができる。

この調査では、研究者たちはドイツの消費者を調べ、回答者が買い物をするときに色が重要だと考えているか、また様々な製品を買うときに色にどれほど影響されているか、どんな感情と連想が様々な色に関連づけられているかに関する情報を得た。まず、研究者たちはデータを吟味し、買い物をするとき回答者にとって色が実際に重要であることを発見した。彼らの68%が購入しようとする製品を選択するときに色が決定的な要素であると述べたのである。

次に、研究者たちは、消費者が色を重視する程度が購入される製品によって異なるかどうかを調査した。表1は6つの日用品とそれらの製品を購入するときに色を重視した回答者の割合を表している。上位の2つの製品はどちらも回答者たちが身に着けるもので、下位の3つはすべて電子機器だった。合計で36.4%の回答者は携帯電話の色を重視した。これは電子機器の中で最も高い値だが、1つ上の順位に登場するバッグの値の半分をほんのわずかに上回っているにすぎない。

(表1: 6つの日常製品を購入する際に色を重視した回答者の割合)

3番目に、研究者たちは、回答者の色に関する認識と連想に注目した。その結果、赤には愛、危険、怒り、力といった様々な意味があることが分かった。緑は、自然、幸運、健康との関係をもたらしていた。さらに、白色は、均衡、健康、平穏と結びつけられていた。各色には異なる意味がいくつかあることを結果は示していた。

上記にまとめられている調査結果は、いかに色がドイツの消費者に影響を与えているかを説明するものだった。

た。しかし、この影響は国ごとに異なるかもしれない。今日のグローバル化した世界では、国際的に製品を販売することがより容易になっている。原因の1つはインターネットの使用が増えたことにある。それゆえ、世界の他の場所にいる消費者たちが製品の選択において色を重視する度合いを考慮する必要がある。本文では次に、この問題を吟味することにして。

(Okun Akcay (2013) *Product Color Choice and Meanings of Color: A Case of Germany* の一部を参考に作成)

B

【解説】

問1 **37** 正解 ④

「ラルフ・ベアリソンはどんな動機でパンプキン・パイ料理学校を始めたのか」

- ① 彼は、家族や友人が自分の料理の腕を羨んでいると承知していた。
- ② 彼は、父親たちが料理にあまり興味がないことを承知していた。
- ③ 彼は、父親たちにプロの料理人になる機会を提供したかった。
- ④ 彼は、父親たちに手軽にでき、おいしく、健康的な料理を教えたかった。

広告文の第3文に「彼は、おいしくて家族の健康に良い食事を短時間で作ることに自分の興味を分かち合いたいと考えたのです」とある。よって④が正解。

問2 **38** 正解 ②

「トニーはフランス料理コースに参加し、提供された割引券を利用するつもりである。また学校からエプロン・タオルセットを買おうとしている。合計でいくら払うことになるか」

- ① 270 ドル
- ② 275 ドル
- ③ 285 ドル
- ④ 300 ドル

表中のフランス料理コース料金が250ドル、これに10%の割引が適用されて225ドルとなり、エプロン・タオルセットの購入費50ドルが加算されて275ドルとなる。よって、②が正解。

問3 **39** 正解 ③

「エドは家族のために作れる料理の種類を増やしたいと思っている。彼には、週末や朝に自由な時間がない。彼はどの料理コースを受ける可能性が最も高いか」

- ① 中華料理
- ② イタリア料理
- ③ 日本料理
- ④ 日曜の家族の朝食

表中の曜日と時間の項目から、週末(土曜日)、時間帯が朝(午前)に設定されているものを除いていくと日本料理だけが残る。よって、③が正解。

問4 **40** 正解 ④

「この広告は…ことを暗示している」

- ① 12 歳の子供たちは、無料で日曜日のコースに参加できる
- ② 父親のための料理コースは、3 か月以上続く
- ③ パパベアー料理学校は、生徒たちが教室に食材を持参することを求めている
- ④ パパベアー料理学校の生徒たちは、自分が料理した食品を食べることができる

3 つ目の▶で示された記事に「フォークやスプーン、お皿は当校が支給します」とあり、「ご持参いただくもの」に「空きっ腹!」とある。ここから、料理を作るだけならフォークとスプーンは不要だから作った料理をその場で食べられるのだろうと推測できるので④が正解。なお、①は表の下の*で示された記事と「無料で」が矛盾する。②は最初の▶で示された事項と「3 か月以上」が矛盾する。③は 2 つ目の▶や「ご持参いただきたいもの」で示された記事と「食材を持参する」が矛盾する。

【全文訳】

パパベアー料理学校: 父親のための料理コース

パパベアー料理学校は、ラルフ・ベアリソンによって 1992 年に設立されました。彼は、多くの父親は料理をしたくても、食事を用意する十分な時間がないことがしばしばあることをよく理解していました。彼は、おいしくて家族の健康に良い食事を短時間で作ることに自分の興味を分かち合いたいと考えたのです。パパベアー料理学校では、プロの料理人の指導のもとで様々な食事を作ることが学べ、家族や友人の羨望的になれます。以下の料理コースが 5 月の第 1 週から始まります。

料理コース	曜日	時間	コース料金
イタリア料理	火曜日	10:00 - 12:00	\$150
フランス料理	水曜日	9:00 - 12:00	\$250
日本料理	木曜日	15:00 - 18:00	\$250
中華料理	土曜日	17:00 - 19:00	\$200
日曜の家族の朝食*	日曜日	8:00 - 10:00	\$150

*10 歳から 15 歳のお子様は、お 1 人につき 100 ドルで日曜の家族の朝食コースにお父様方と参加できます。

- ▶ コースはすべて 10 週間です。
- ▶ 料金には食材すべてが含まれます。
- ▶ 包丁、フォークやスプーンなどの銀製食器、お皿は当校が支給します。

ご持参いただくもの

- ▶ エプロンとタオル (エプロン・タオルセットを週 6 ドルで貸し出し、または当売店にて新品セットを 50 ドルでご購入できます)
- ▶ 空きっ腹!

パパベアー料理学校のウェブサイトで当校の設備や他の料理コースの詳細をお調べください。

コース料金
10%割引
パパベアー
料理学校

第5問

【解説】

問1 **41** 正解 ③

「探査隊の旅の目的は何だったのか」

- ① その惑星の知的生物を援助するため
- ② 惑星を侵略し植民地を拡大するため
- ③ 故郷の惑星外で生命を探すため
- ④ 新しい宇宙船の性能をテストするため

1 日目の第 1～2 文に「我々の科学的発見の任務は続いており、報告すべき胸躍らせることがある。我々は生命を維持することが可能な惑星をとうとう発見したのかもしれない」とあるので、③が正解。①、②、④のような記述はない。

問2 **42** 正解 ②

「宇宙から惑星を観察していたとき、探査隊は惑星上の知的生物が **42** だろうと想像した」

- ① 他者に対して攻撃的
- ② 進歩した科学技術を持っている
- ③ 宇宙への関心をまったく持っていない
- ④ もはやそこに住んでいない

4 日目の第 3～4 文に「惑星の周りをいくつかの機械装置が回っており、それらのデザインはかなり複雑である。それらがある種の知的生物によって作られたものであることは確かだ」とあるので、②が正解。①、③、④のような記述はない。

問3 **43** 正解 ②

「9 日目で使われている reservations という単語は **43** に意味が最も近い」

- ① 約束
- ② 不安
- ③ 予想
- ④ 保護

reservation(s)には「予約」という意味もあるが、本問では「(知的生物が自分たちに対して抱く) 不安、疑いの念」という意味で使われている。したがって、②が正解。他は文脈に合わない。

問4 **44** 正解 ①

「日誌の著者の説明として最もふさわしいのは次のうちどれか」

- ① タコに似た形の生物
- ② 他の惑星を探査する人間の科学者
- ③ 人間のような姿をしている宇宙生物
- ④ 腕を持っていない、知性を持つ平たい動物

19 日目の第 2～4 文に「我々は特に、外見が我々によく似た生物を発見して驚いた。体の上部は丸くやわらかかった。そのすぐ下には2つの大きな目と何本かの長い腕があった」とあるので、①が正解。

問5 45 正解 ③

「探査隊は間違っ、すべての知的生物は 45 だろうと思込んでいた」

- ① 自分たちの種に比べて創造力が劣る
- ② 進化して陸に上がっている
- ③ ある種の液体の中で生活している
- ④ 自分たちの言語を理解する

第 40 日目の第 2～5 文に「まさに惑星を離れようとしていたとき、我々はたくさんの不思議な生物が乾燥した地域の上にいるのを見た。何たる衝撃！ 我々、液体中に住む生物は、このような生物など想像したこともなかった！ 我々の船の液体の中で安全に浮きながら、我々は、我々の常識によって間違っ結論に導かれていたことを悟ったのである」とあるので、③が正解。①、②、④のような記述はない。

【全文訳】

惑星 X の探査日誌からの抜粋

1 日目

我々の科学的発見の任務は続いており、報告すべき胸躍らせることがある。我々は生命を維持することが可能な惑星をとうとう発見したのかもしれない。近くの惑星は生命を維持するには熱すぎるか乾燥しすぎているかのどちらかだったが、この惑星は違うようだ。緑色と茶色の斑点状の部分があるものの、その表面は大部分が青い液体で、ある種の白い物質が惑星の周りを移動しているように見える。

4 日目

今や我々は惑星の軌道を回っている。我々の仮定は正しかったようだ！ 惑星の周りをいくつかの機械装置が回っており、それらのデザインはかなり複雑である。それらがある種の知的生物によって作られたものであることは確かだ。これらの機械は監視システムの一部だろうか。それらは我々の接近を知らせる警戒信号を発したのだろうか。いかなる脅威もなさそうなので、我々はそれらを無視して惑星にさらに接近することに決めた。それらの発明者が友好的であることを望む。

8 日目

我々の生命を維持している貴重な液体で全体が覆われた我々の惑星とは異なり、この惑星の緑色と茶色の部分は、生命を支えるには乾燥しすぎている。青い部分は大部分が液状の H_2O である。それは液体ではあるが、我々の故郷の惑星上にある液体とまったく同じではない。それでもなお、我々は生命を発見できるかもしれない。少なくとも、我々の装置によれば、この下に何らかの生き物が存在するようだ。我々は直接観察を始める準備が整っており、まもなく飛び込むことになるだろう。私は非常に興奮しているので、今夜は眠れそうにない。

9 日目

我々はこの未探査の液体の中に安全に突入することに成功した。我々の周りの風景は我々の惑星の風景によく似ており、柔らかい植物が穏やかに前後に揺らめいていた。我々はまた、薄っぺらい、様々な種類の泳ぐ生物に気づいた。何とワクワクさせるのだろうか！ 我々はこの惑星上に生命を発見したのだ！ しかしながら、進歩した文明を生み出すことができるいかなる生物も見当たらない。腕がなければ、これらの遊泳生物は、たとえ賢くても、複雑な機械を組み立てることはできないだろう。この惑星のリーダーたちは我々か

ら身を隠しているのだろうか。彼らは我々に出会うことに不安を抱いているのだろうか。だから、彼らは飛行物体を利用して宇宙を調べているのだろうか。我々が何らかの答えを見つけることができることを願う。

12 日目

我々は海底に大きな物体が横たわっているのを見つけた。その長い本体は我々の宇宙船に幾分似ているように見えた。それは大変古びて傷んだ様子で鎮座していた。見たところ、それはもはや使われていないようだ。それはこの惑星の古代文明が残した遺跡の一部なのかもしれない。

19 日目

潜水して以来、我々はますます多くの珍しい生き物を発見している。我々は特に、外見が我々によく似た生物を発見して驚いた。体の上部は丸くやわらかかった。そのすぐ下には 2 つの大きな目と何本かの長い腕があった。それはすばやく逃げて、黒い雲状の物質を残して行った。それがこの惑星上の最も知的な生物かどうかは分からないが、新たな発見に対する我々の期待は増大し続けている。

39 日目

今回の我々の探査はまもなく終了するだろう。我々は以前に発見したものに似た遺跡や見捨てられた物体をさらに発見したが、それらを作った生物のいかなる痕跡も見つかっていない。ひょっとするとこの惑星のリーダーたちは絶滅したのかもしれない。いずれにせよ、我々はこの惑星上の生命を見つけたが、これは非常に大きな発見である。我々はさしあたりこの惑星を離れなければならないが、調査を継続するためいつか必ず戻って来るだろう。我々は驚くべき報告を持って帰還するだろう。

40 日目

我々は静かに海面に浮上し、次いで大気中に入った。まさに惑星を離れようとしていたとき、我々はたくさん不思議な生物が乾燥した地域の上にいるのを見た。何たる衝撃！ 我々、液体中に住む生物は、このような生物など想像したこともなかった！ 我々の船の液体の中で安全に浮きながら、我々は、我々の常識によって間違った結論に導かれていたことを悟ったのである。

第6問

【解説】

A

問1 正解 ④

「段落(2)で用いられている archaic の意味に最も近いものは次のうちのどれか」

- ① 進歩した
- ② 同時代の
- ③ 普通の
- ④ 原始的な

archaic は「古代の、初期の」という意味の形容詞なので、④が正解。この単語の意味を知らなくても、下線部を含む these archaic telescopes が、直前にある the first simple telescope (最初の簡単な望遠鏡) を言い換えた表現であることに気づけば、正解を導き出せるだろう。

問2 **47** 正解 ②

「段落(3)によれば、顕微鏡を使うことにより人々が知ったことは何か」

- ① 細胞は小さすぎて顕微鏡で見ることができない。
- ② 物質はより小さなもので構成されていた。
- ③ 分子が最小の構成要素だった。
- ④ 組み合わせたレンズはものの大きさを縮小する。

段落(3)の第 5 文に「これらのものを見たとき、科学者は、ひとまとまりになっていて分けることができないと考えられていたものの中には、実際はより小さな構成要素から成り立っているものがあることに気づいた」とある。したがって、②が正解。①、③、④のような記述は段落(3)にはない。

問3 **48** 正解 ①

「段落(4)によれば、我々はカメラによって何をすることができるのか」

- ① 時間の中の瞬間を正確にとらえること
- ② 急速な社会変化を比較すること
- ③ 目に見えないものをより速く動かすこと
- ④ 何が起るか予測すること

段落(4)の第 4 文に「カメラは、変化をさまざまな時点で凍結させる力を我々に与えてくれる道具である」とあるので、①が正解。②、③、④のような記述は段落(4)にはない。

問4 **49** 正解 ①

「段落(5)によれば、X 線はどのように使われているか」

- ① 体内の問題がある箇所を見つける
- ② 物体の表面をより鮮明に見えるようにする
- ③ 絵画がいつ描かれたかを知る
- ④ 化合物の性質をテストする

段落(5)の第 5～6 文に「医師はしばしば、病気を診断したり、体内の問題を見つけたりするに苦労した。X 線によって、医師は患者の体内を見て、どこに問題があるのか特定し、それを治療することができるようになった」とある。したがって、①が正解。②、③、④のような記述は段落(5)にはない。

問5 **50** 正解 ②

「この文章の主題は何か」

- ① 2つのレンズを利用することで、人間の視力を改善することができる。
- ② 科学技術の発達は我々の考え方に影響を及ぼす。
- ③ 人々は科学技術の危険性に気づく必要がある。
- ④ 科学技術は人間の五感を変えるのに重要な役割を果たす。

段落(1)の第 1 文に「歴史は、科学技術とそれに関連する発見が我々の世界の理解の仕方を変えてきたということを我々に教えてくれる」とあり、同じ段落(1)の最終文に「不可視から可視へのこの変化は、世界に対する我々の理解力をとてつもなく増大し、我々の考え方に強い影響を及ぼしてきた」とある。また、段落(2)の最終文「望遠鏡は、直接手の届く範囲を超えた事物に関して新しい見方を我々に提供し続けている」、段落(3)の最

終文「このような進歩は、世界の事物の構成に関する我々の概念を変えてきた」、段落(4)の最終文「これら以外にも、カメラが我々の世界に対する認識を変えてきた点が他にたくさんある」、段落(5)の第1文「19世紀後半には、新たに発見された X 線を用いた機械が、我々の物事に対する見方に革命的な変化をもたらした」、段落(6)の第2文「これによって、周囲の世界についての我々の理解は著しく変化した」と最終文「前述の機器がそうしてきたのと全く同様に、新しい機器は、将来、我々の生活に影響を及ぼし続け、我々の考え方をええ続けるだろう」からも、この文章の主題が②「科学技術の発達は我々の思考方法に影響を及ぼす」だと分かる。

B

正解 51 ④ 52 ② 53 ③ 54 ①

段落	内容
(1)	導入
(2)	51
(3)	52
(4)	53
(5)	54
(6)	結論

- ① ものの内部を調べること
- ② 小さなものの世界を探検すること
- ③ 一連の変化の間の瞬間を見ること
- ④ 宇宙を見るためにレンズを利用すること

段落(2)では、望遠鏡の発明によって天体を見ることができるようになったと述べられており、これは④「宇宙を見るためにレンズを利用すること」に相当する。段落(3)では、顕微鏡により肉眼では見えなかった小さなものが見えるようになったということが述べられており、これは②「小さなものの世界を探検すること」に相当する。段落(4)では、カメラの利用により変化の瞬間をとらえることができるようになったということが述べられており、これは③「一連の変化の間の瞬間を見ること」に相当する。段落(5)では X 線の利用が述べられており、これは①「ものの内部を調べること」に相当する。

【全文訳】

- (1) 歴史は、科学技術とそれに関連する発見が我々の世界の理解の仕方を変えてきたということを我々に教えてくれる。多くの技術革新による機器は、五感など我々に生まれつき備わっている能力の範囲や力をさらに拡大する。これらの機器のうち、多くのものは、我々が肉眼では見ることができないものを見えるようにしてくれる。不可視から可視へのこの変化は、世界に対する我々の理解力をとてつもなく増大し、我々の考え方に強い影響を及ぼしてきた。
- (2) 17 世紀に、ある科学者は、2 つのレンズをあるやり方で組み合わせることによって、物体を大きく見えるようにすることができると気づいた。彼はこの技術を利用して、最初の簡単な望遠鏡を作った。これらの旧式の望遠鏡を利用することで、初期の科学者たちは月の表面を詳しく描写して、木星にはそのような衛星

が少なくとも 4 つあることを確認することができた。そのとき以来、人々は可視距離を伸ばすさまざまな機器を発明し、そうして、地球のはるかかなたに存在する宇宙についての事実を明らかにしてきた。望遠鏡は、直接手の届く範囲を超えた事物に関して新しい見方を我々に提供し続けている。

- (3) その後、望遠鏡に似た原理を用いて、顕微鏡が開発された。顕微鏡によって我々は小さすぎるために通常は見えない物体を観察することができる。顕微鏡をのぞくことは、科学者に全く新しい世界を開いた。顕微鏡が発明される前には、科学者はヒト組織の構造や、植物や動物の細胞を見ることができなかった。これらのものを見たとき、科学者は、ひとまとまりになっていて分けることができないと考えられていたのものの中には、実際はより小さな構成要素から成り立っているものがあることに気づいた。これらは、顕微鏡の助けがあって初めて目に見えるものになった。今日では、電子顕微鏡のおかげで、我々は分子のようなさらに小さいものも調べることができる。このような進歩は、世界の事物の構成に関する我々の概念を変えてきた。
- (4) カメラの発明もまた、見えない世界を見えるものにした。世界では、あらゆるものが変化している。目に見えないほどの速度で変化するものもある。カメラは、変化をさまざまな時点で凍結させる力を我々に与えてくれる道具である。連続写真は、鳥が飛翔中にどのように動くか、運動選手がどのように走るかを明らかにしてきた。カメラはまた、とてもゆっくりとしたものであるために、通常は気づかないような変化を我々が見るのに役立つ。たとえば、数か月、あるいは数年を隔てて撮られた同じ場面の写真を比較することで、社会がどのように変化しているかについて知見を得ることができる。これら以外にも、カメラが我々の世界に対する認識を変えてきた点が他にたくさんある。
- (5) 19 世紀後半には、新たに発見された X 線を用いた機械が、我々の物事に対する見方に革命的な変化をもたらした。物体の表面だけを見るのではなく、我々は物体の中を、あるいは物体を通して見る能力を手にし、多くの事物の内部の要素を視界にとらえた。この能力は、仕事場では実用的で、実験室や博物館では有用で、大学では教育に役立つことが実証された。最も重要な利用法の 1 つは、医学においてだった。医師はしばしば、病気を診断したり、体内の問題を見つけたりするに苦労した。X 線によって、医師は患者の体内を見て、どこに問題があるのか特定し、それを治療することができるようになった。こうした X 線の使用は、診断と治療のための新しい理解と方法をもたらした。
- (6) さまざまな技術革新による機器のおかげで、肉眼で見ることのできなかった事物を観察することが可能になった。これによって、周囲の世界についての我々の理解は著しく変化した。1 つ 1 つの技術的進歩が予測できないやり方で我々を変え、1 つ 1 つの発見が世界についての我々の知識を増やしてくれる。前述の機器がそうしてきたのと全く同様に、新しい機器は、将来、我々の生活に影響を及ぼし続け、我々の考え方を変え続けるだろう。